MADOKAEN NEWS LETTER

ソレイユ

2022年 秋号

社会福祉法人　慶和会
障害者支援施設　まどか園
福岡県大野城市大字瓦田127-48
理事長：早川和也
編集・発行：広報委員会
TEL:092-504-6537

↑今年度の春より我が園に入職したウィン サンダー アウンさん。彼女は遠路はるばるミャンマーから技能実習生としておいでになりました。あともう１人男性実習生もいらっしゃってます。お２人の紹介はP.４の「新人歓迎」をご覧ください。

コロナとの共存だけでなく、様々な課題に取り組む１年に

コロナ禍での運営も３年目に入りました。この３年間というものは、日本全体がコロナウィルスの脅威に振り回され続けた日々でもあったかと思います。まどか園でもクラスターの発生に警戒しつつ情報に敏感に反応しては対策を練るという毎日の繰り返しでもありました。ただ、このままいつまでもこの状況に萎縮してサービスの停滞を続けていく訳にもいきません。国の基準や対応もコロナと共存の方向に舵を切ってる様に、まどか園でもコロナと共存の中での施設運営に取り組んでいかなければならないと思います。

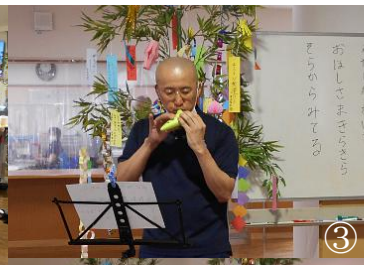
そこで８月より生活介護通所の利用者様におきましては、以前のように通所の場所をまどか園本体に戻って頂いて日中活動を楽しんで頂くという試みを始めております。そして徐々にですが以前のような外部講師を招いての日中活動も始めることができればと思います。その他、ショートステイの完全再開、利用者様の外出支援などなど、本当に徐々にですがコロナ以前の状況を取り戻していかねばと考えております。

またコロナ禍だけでなく、介護職の慢性的な人手不足も福祉施設の深刻な問題の１つとなっております。まどか園でも海外からの人材補強等を視野に入れた新しい取り組みを計画し実施しています。

これからも厳しい状況が続くなかにあって、出来る限り利用者様が主体の施設であるように、職員一同心がけて参りますので、どうか皆様のご協力を宜しくお願いいたします。　〈施設長:新見〉

イベント

この半年間で行なわれたイベントを一挙にご紹介。コロナ禍にも負けず、4月「お楽しみ給食会」、6月「まどカフェ」、7月「七夕会」などを行ないました。



まだまだコロナが猛威を振るう中、ドライブ散歩やセレクト外出、地元のお祭りへの参加などは今回も見送らせていただきました。しかし園内にて楽しめるイベントは感染対策を施しなんとか開催。４月にはまどか園式ベランピング！室内でバーベキューを楽しむ「お楽しみ給食会」を。６月には初夏の暑さを涼し気なスイーツで癒す「まどカフェ」を。７月にはコロナ退散への願いを短冊に込めて「七夕会」を開催し、例年通りに笹の葉の前で記念撮影をすることができました。コロナだからと諦めることなくみなさん笑顔でがんばってます！！

↑①「お楽しみ給食会」にてお代わりを求めてカウンターに並ぶ利用者さん。コロナ太りなんて気にしなーい。／②「まどカフェ」では人気のスイーツが争奪戦に。／③「七夕会」でオカリナ演奏を披露する鞘野支援員。その音色に癒されましたあ。／④笹の葉をバックに記念撮影。来年度こそは外出ができますように。

合併統合

4月にまどか園は、より広く深い支援をご提供できるよう、春日市の児童発達支援・放課後等デイサービス「おひさまクラブ」と合併統合を果たしました。

児童発達支援と放課後等デイサービスは以前よりまどか園にもございましたが、それは重症心身障害児を対象としたものでした。おひさまクラブでは重症心身障害児外、いわゆる発達障害児を対象としています。施設は就学前の「児童発達支援さんさんキッズ」と就学後の「放課後等デイサービスさんさん」に分かれており、現在は別々の民家をお借りし運営しています。それが来年の春には新たな大きい民家を購入し１箇所にまとめるよう計画中です。詳しい施設の情報は右のQRコードよりリンクしていますのでご覧になってみてください。新生慶和会にご期待ください！

徒然日記

慶和会グループ4施設の様々な日常を写したスナップショットを集めました。
特別なイベントだけでなく普段の生活も、キラキラした大切なひと時です。

障害者支援施設 まどか園

九州プロレス・桜島なおき選手の胸で空手チョップの練習だ。ちょっとは手加減してね。

T島さんお誕生日おめでとうございます。メッセージ付きスイーツが我が園自慢のプレゼント。

7月15日早朝。今年は早起きしたみなさんと追い山を見ることができました。オイッサオイッサ。

用務員のウメさんが作ってくれたひょうたんの森。車椅子で入れて真下から眺められるのだ。

放課後等デイサービス まどか園

歩行器や車椅子に乗って競争だ！一等賞をとるのは果たして誰でしょう？よーいドン！！

シャチの浮き輪に乗って大好きな音楽にあわせてノリノリ♪イエーイ。気分はもう海水浴だあ。

やったー！夏休みだー！あっ…夏休みの宿題があるじゃない。遊びも勉強も頑張るぞー！！。

みんなで風船バレーをしました。みんなで力を合わせて出来るだけ長く続くよう頑張りました。

児童発達支援 さんさんキッズ

避難訓練した後、みんなで消防車を観に行ったよ。人を助ける車ってかっこいいねえ。

みんな大好き水風船☆夏ならではの遊びをおもいっきり楽しもう♪

片栗粉に水を混ぜいろんな感触をあじわったよ。堅くなったり柔らかくなったり不思議だね。

コロナを避けて施設内でおまつりごっこを楽しんだよ。金魚すくいに挑戦！何匹すくえるかな？

放課後等デイサービス さんさん

地面に映る４人の影。こうして見るとスタッフと子どもの違いが分からないです(^▽^)/。

川辺にて、ゴーグルに浮き輪と準備万端なM君。似合ってるよ！水もしたたるいい男だね。

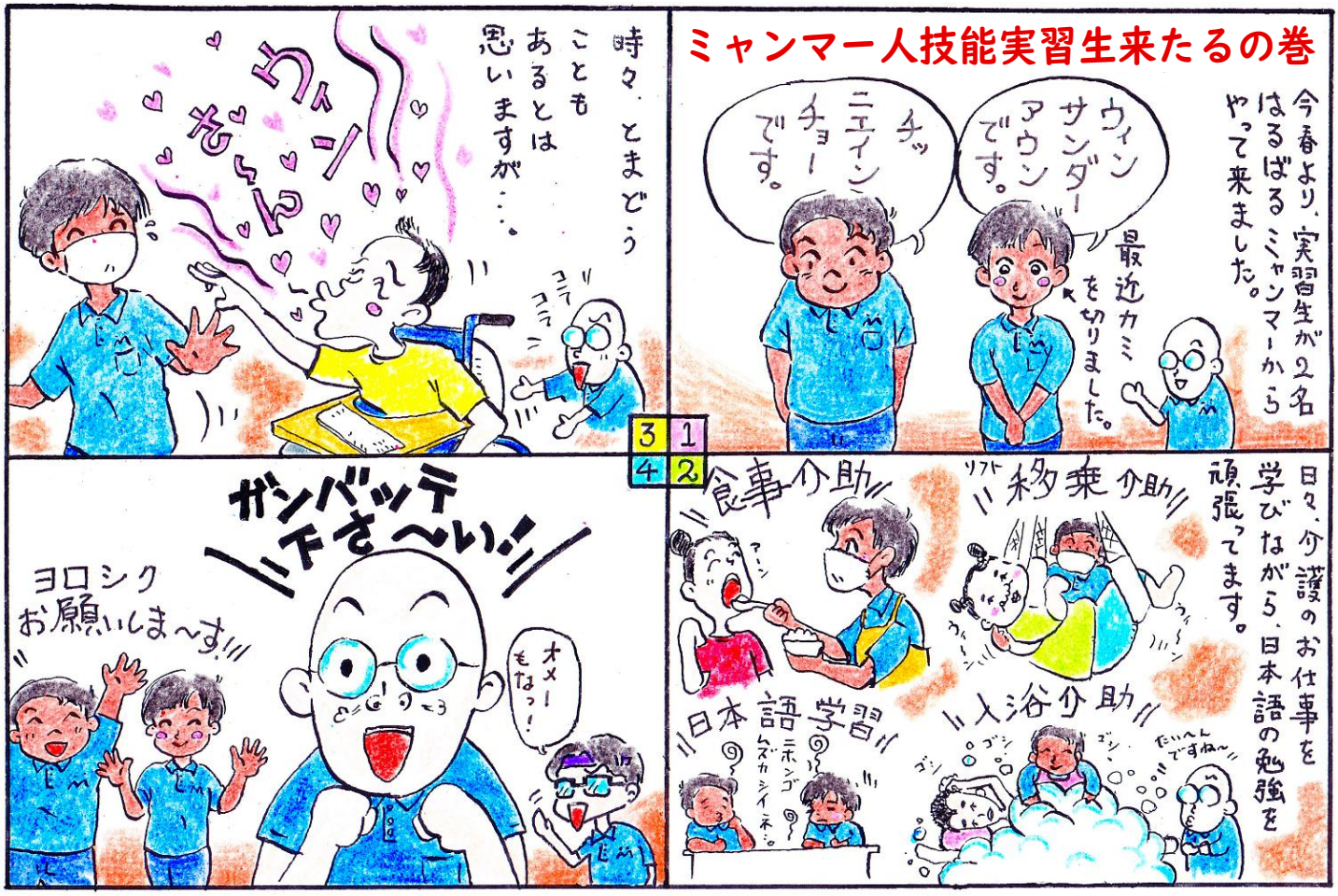
さんさんのみんなでかき氷を作って楽しみました。暑い夏定番のおやつです。キーン(≧▽≦)

油山市民の森へおでかけ。あれは何かなあ？と話しながら遠くの景色を眺める３人でした。

四枠漫画

毎日まどか園 vol.6

作：鞘野 明
まどか園の生活支援員。漫画好きが高じて自らもペンをとるアマチュア漫画家。その風貌から「和尚」と呼ばれ親しまれている。



新人歓迎

今年の5月よりミャンマー人技能実習生として下のお2人がまどか園に入られました。これから3～5年ほど生活支援員として働いていただきます。まだまだ日本語もつたないお2人なので、いくつかの質問事項に答えていただくことでその人となりを紹介させていただきます。質問事項は以下の5つです。
①好きな食べ物 ②嫌いな食べ物 ③尊敬する人 ④趣味 ⑤将来の夢　　どうか温かい目でお見守りください！

生活支援員

チッ ニエィン チョー

①焼きそば
②牛肉(宗教上の理由で生まれてから今まで一度も食べたことがない)
③高校の時の先生
④カメラ(ミャンマーで写真の仕事をしていた)
⑤飲食店経営（バーをしたい。ビール大好き）

生活支援員

ウィン サンダー アウン

①なんでも食べます
②たくさんあります（上の答えと矛盾しているのがカワイイ）
③自分のお父さん
④音楽鑑賞(日本の歌謡曲では西野カナが大好き)、バドミントン
⑤お金持ちになりたい

募集告知

現在「まどか園」では、通所(生活介護)および短期入所(ショートステイ)、放課後等デイサービスの利用を希望されている方を募集しています。詳しい情報はTEL092-504-6537までお問合せください。

編集後記

今回はタイトル・ロゴ等をミャンマーの国旗色にしてみました。３色にはそれぞれ意味があり、黄色は平和、緑は豊かな国土、赤は勇気を表しているようです。その３色にまたがるように配置された白い星は国家の統一を意味しているとのこと。これから少しずつお互いの理解を深めていければと思っています。　〈編集部：浅草〉